

美風



☆☆ 4年生の教育実践☆☆

「遠足」

春の遠足では、電車を乗り継いで大府市にある「あいち健康の森」まで出かけました。大府駅から約2kmの道のりは長かったのですが、みんな元気に歩きました。館内ではルールを守って、体内のひみつをさぐったり、健康チェックをしたり、楽しく過ごすことができました。おいしいお弁当を食べた後は「こどもの森」へ。ここでは、おにごっこをしたり、遊具で遊んだり、森の中を探検したりと、思い思いの活動をし、汗をたくさんかきました。この遠足では公共施設の過ごし方を考え、集合時刻を守り、ごみの始末や持ち物の管理をしっかりとできたことも大きな収穫でした。



「フラッグダンス」

運動会では、3年生といっしょに「フラッグダンス」をしました。昨年度に続く2回目のフラッグですから、フラッグさばきがとても上手でした。昨年度習得したことを生かし、ますますパワーアップした演技ができました。練習では集合の仕方や話を聞く姿勢など、フラッグの技術以外でも3年生の手本となり行動する姿がとても頼もしく感じました。



「消防署見学」

社会科の学習で「なくそう怖い火事」の学習をしています。単元の導入では「学校で火事が起きたら大丈夫か!!」を課題に、校内に設置されている防火・消火設備を調べました。各部屋や廊下にある煙探知機。一定の間隔で設置してある消火器や消火栓や防火扉、非常階段、救助袋、スプリンクラー。予想以上の数や種類に「これなら、大丈夫だ」とほっと胸をなで下ろしました。



10月9日には海部東部消防本署へ見学に行きました。消防署内や火事の時に活躍する車を見せていただき、全員が放水体験をしました。また、「ピン・ポン・パン」が合い言葉の水消火器による消火訓練やはしご車乗車など、貴重な見学・体験をすることができました。

この学習を通して、火事を出さないように火の取り扱いには十分気をつけなければいけないことや、実際に火事に遭ってしまったときに安全に避難できるよう、避難訓練を真剣に行うことや、家庭で災害が起きたときのことを話題にするなど、自分たちにできることから始めることが大切だということを学びました。

【4年担任 松井亜由美 富板知香】

今後の主な予定

12月 17日(月)～20日(木)個人懇談
21日(金)給食終了

1月 7日(月)給食開始
28日(月)学校保健委員会



算数の授業について



本年度も算数科の授業は、ティームティーチングによる指導を行っています。1時間の授業を複数の教師で指導しています。一人の教師がメインで授業を進め、もう一人の教師は主に児童の支援を行うサブの役目を務めています。

ティームティーチングの効果は多くありますが、本校では以下の点を重視して指導しています。

(1) 個に応じた指導

- ・机間指導を複数で行うことにより、個々の質問に対応でき、解決することができます。
- ・ノート指導や練習の答え合わせなどを能率的に進めることができます。

(2) つまずきを早期に発見し、解決に向けた指導

- ・わからないときに気軽に挙手をして質問ができるので、学習事項の疑問点を早期に解決できます。

(3) 基礎基本の徹底と効果的な反復・練習

このような効果を生かして少人数担当教師が授業に取り組んでいます。児童の算数への苦手意識を減らし、加えて「わかった！そうなんだ！」という喜びや達成感を実感し、主体的に学習に取り組むことができる児童がより多くなるように授業を進めていきたいと考えています。

【算数担当 吉川勝彦 本田勝治】



サッカー・バスケットボール競技会

10月25日(木)に、今年度で最後となるサッカー・バスケットボール競技会が開かれました。練習の時間が十分とれない中、入部した児童は一生懸命に練習に取り組んできました。競技会当日は、これまでの練習の成果を十分に発揮して、サッカー部、女子バスケ部は見事に優勝。男子バスケ部は、3位という成績を残すことができました。児童には、部活動で経験した「継続して努力することの大切さ」「仲間と団結する素晴らしさ」を学校生活でも生かしてもらいたいと思います。

【サッカー・バスケットボール部 顧問一同】

